

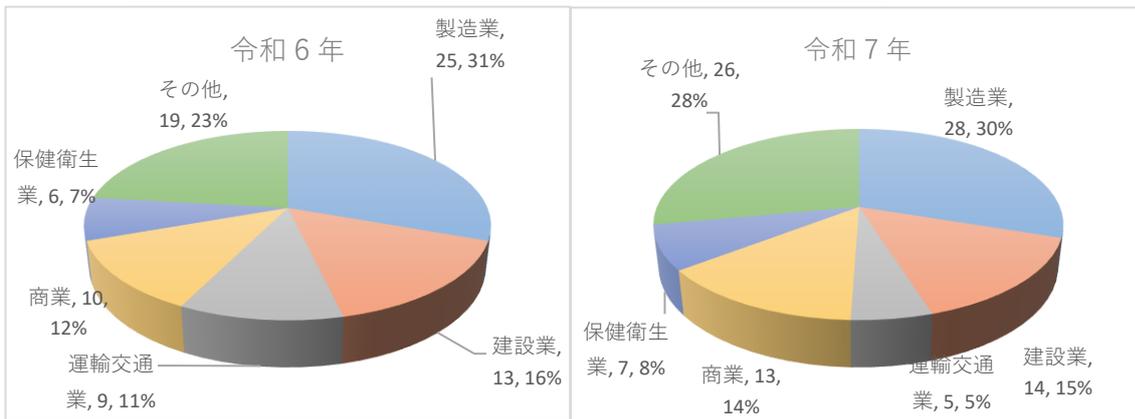
砺波労働基準監督署管内における労働災害発生状況(令和7年7月末)

1. 総評

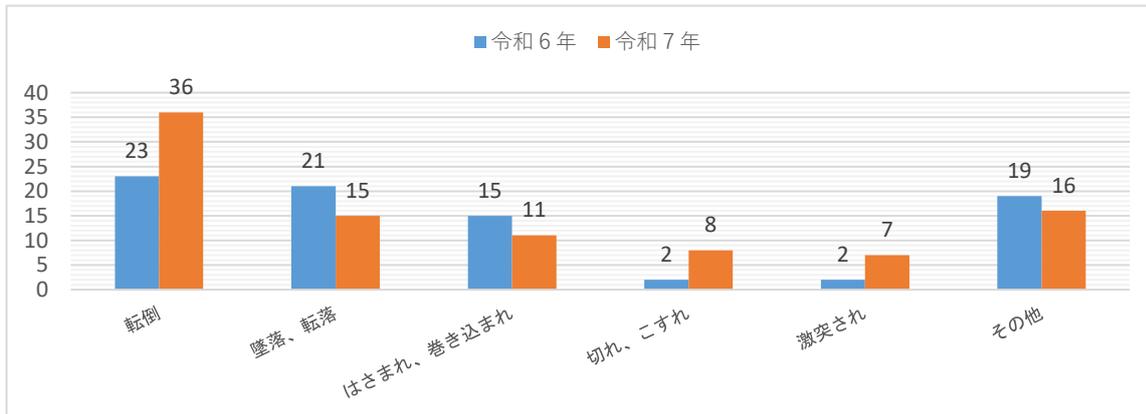
- ・令和7年6月末の労働災害件数は、前年同月比で11件増(13.4%)で運輸交通業を除く様々な業種で増加となっております。
- ・特に転倒災害が増加しております。作業場所の整理整頓を行うこと、通行箇所に物を置かないこと、滑りやすい箇所の明示による転倒リスクの高い箇所の見える化を行うことなど、安全な通路の確保を行ってください。
- ・墜落転落災害やはさまれ巻き込まれ災害を防止するため、リスクアセスメントを実施し設備改善等職場の安全化、リスクの見える化に取り組みましょう。
- ・高齢労働者の労働災害が増加しております。高齢労働者も働きやすい職場環境を形成してください。

2. 砺波労働基準監督署管内における労働災害発生状況

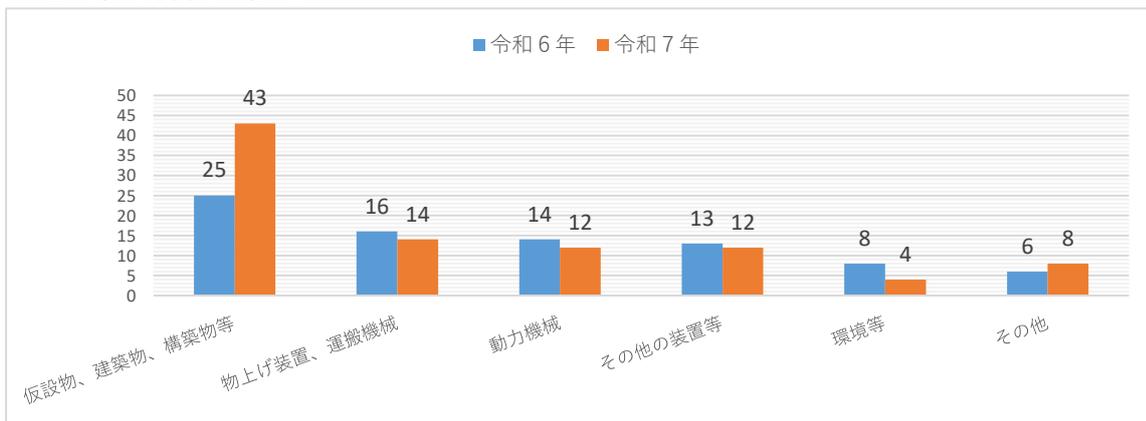
業種	令和6年	令和7年	増減	増減率
製造業	25	28	3	12.0
建設業	13	14	1	7.7
運輸交通業	9	5	-4	-44.4
商業	10	13	3	30.0
保健衛生業	6	7	1	16.7
その他の業種	19	26	7	36.8
合計	82	93	11	13.4



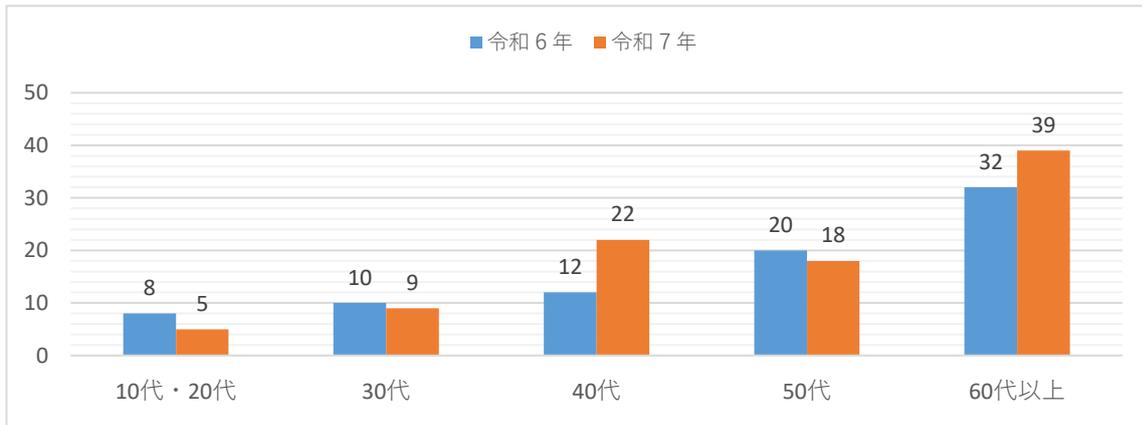
3. 全業種における事故の型別労働災害発生状況



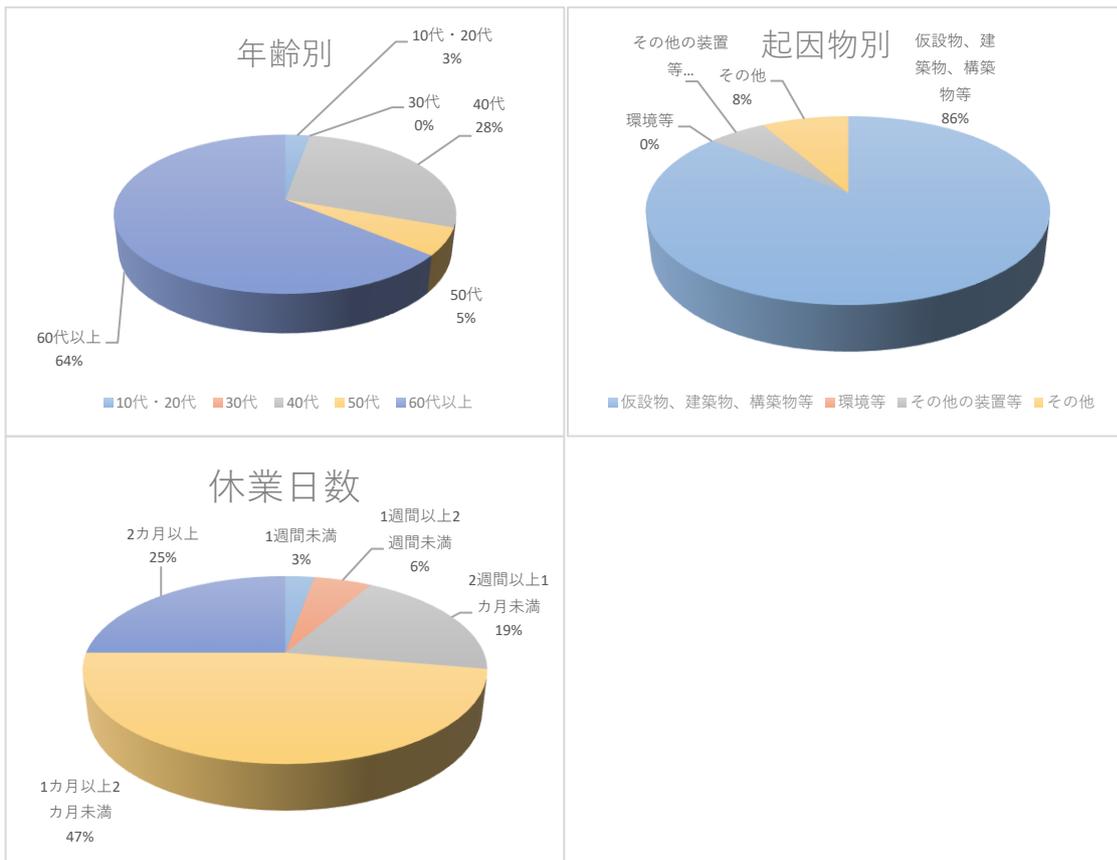
4. 起因物別労働災害発生状況



5. 年齢別労働災害発生状況



6. 転倒労働災害について



7. 製造業における労働災害発生状況

